

NEWS RELEASE



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2025年2月17日

SDGs 全国子どもポスターコンクール

～7作品が「セブン-イレブン賞」を受賞～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下「セブン-イレブン」）は、全国の小・中学生を対象とした『2024年度 SDGs 全国子どもポスターコンクール』に協賛しております。

このコンクールはNPO法人子ども大学くにたちが主催（応募期間：2024年7月15日～11月15日）し、SDGsの17個の目標から1つを選び、その目標を達成するための想いをポスターに描いてもらう内容です。今回で5回目の開催となり、セブン-イレブンはコンクールの主旨に賛同して昨年度から協賛するとともに、参加を募るポスターを全国のセブン-イレブン店舗に掲示しました。

本年度は約6,000点におよぶ作品応募があり、セブン-イレブンが掲げる「健康」「地域」「環境」「人財」の4つのビジョンに基づいて選出した「セブン-イレブン賞」は7作品が受賞しました。

今後もセブン-イレブンは未来世代との対話を大切にしながら、SDGsの取り組みを推進してまいります。

<概要>

- コンクール名：2024年度 SDGs 全国子どもポスターコンクール
- 主催：NPO 法人子ども大学くにたち
- 協賛：株式会社セブン-イレブン・ジャパン 等
- 応募総数：約6,000作品
- 受賞作品：全65作品（「セブン-イレブン賞」は7作品）
- 受賞式日程：2025年2月16日（日）



▲伊藤謝恩ホールにて

<「セブン-イレブン賞」受賞作品> ※受賞者のコメントより引用



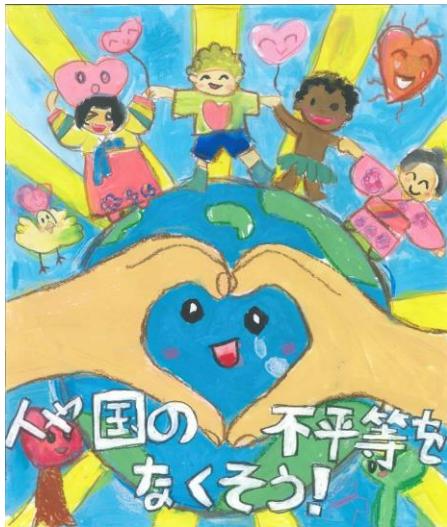
工夫した点は人々を布で包み込むことで、守られているような優しさを表現したことです。

(中学2年)



だれでもきれいな水が使えるように、助けあっていける世界になってほしい気持ちを表現しました。

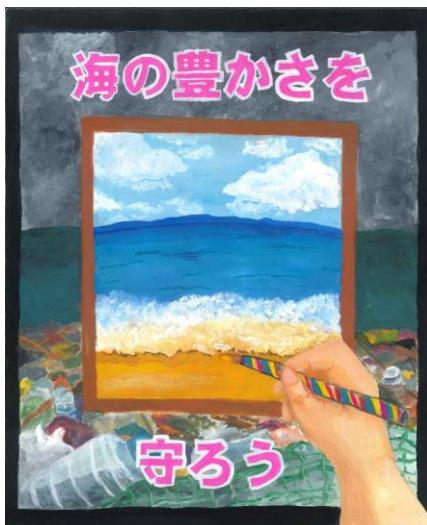
(小学4年)



人びとが、不平等をなくして、
皆が仲良く愛しましょう。
(小学 3 年)



ちきゅうがよごれているのがいやなので
ちきゅうをうちゅうひこうしがそうじして
いるところをかきました。
(小学 3 年)



海の色を目立たせるため周りの色を
暗くし、絵の構図を工夫しました。
この作品で頑張ったところは手です。
(中学 3 年)



この絵は人の手によって森林伐採が
行われていて、陸の豊かさが失われ
ていく様子を表したものです。
(中学 2 年)



私は、人種を超えた助け合いという
考えが思いうかんだのでこのような絵
にしました。
(中学 1 年)

以上